

開催報告【WEB】令和3年度第6回質量分析技術研修会 ～オンライン超臨界流体抽出・分離質量分析SFE-SFC/MS を使用した測定の特徴と 一般的なLC-MSとの違いを学ぶ講習会～

【開催日時】 2022年2月25日 13:30-16:30(途中参加・途中退室可)

【場所】 WEB ミーティング(ZOOM)

【世話人】 大阪大学 三宅里佳、奈良先端科学技術大学院大学 西川嘉子、鳥取大学 横野瑞希、
北海道大学 岡征子、名古屋大学 瀧健太郎、武庫川女子大学 堀山志朱代

【講師】 高橋 豊 氏 (エムエス・ソリューションズ株式会社)

【参加対象者】 MS測定経験者および今後、測定する予定のある方。

【プログラム】 13:30-16:30 途中休憩(10分)あり

1. オンライン超臨界流体抽出・分離質量分析の概要

(1)一般的なLC-MSとの違い (2)使用するSFE-SFC分析計、MS の説明

2. 測定実習

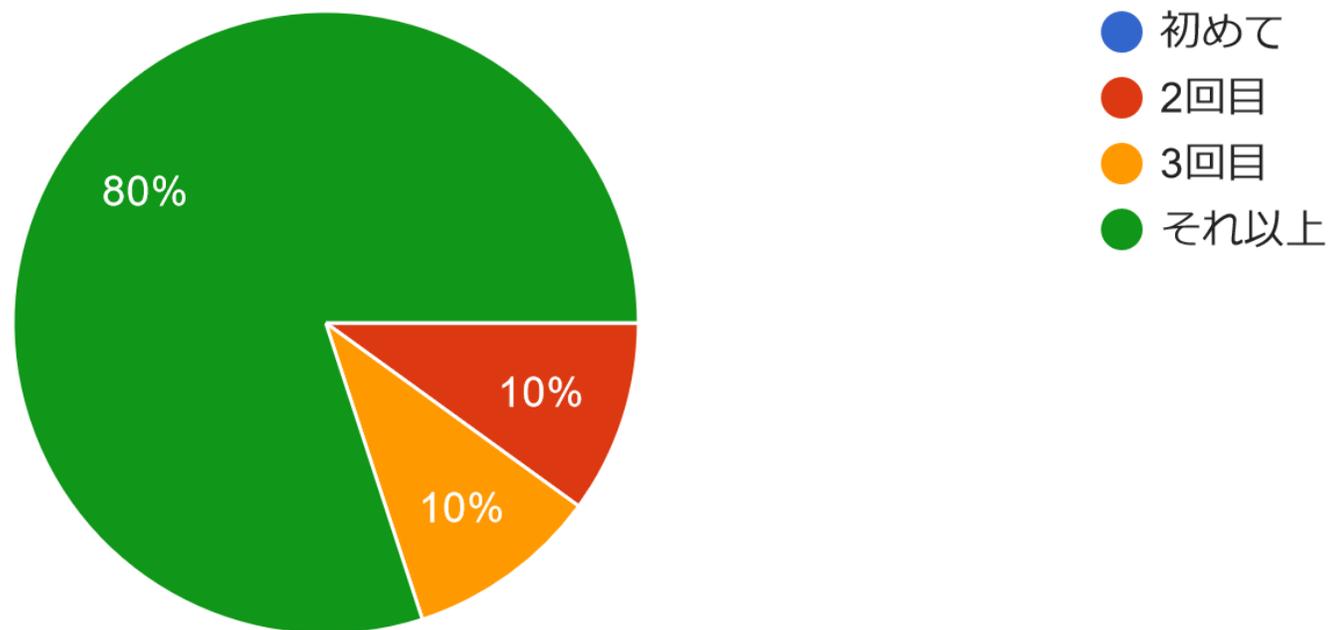
(1)実際に試料を測定してデータ解析

3. 質疑応答

【参加者】 26名

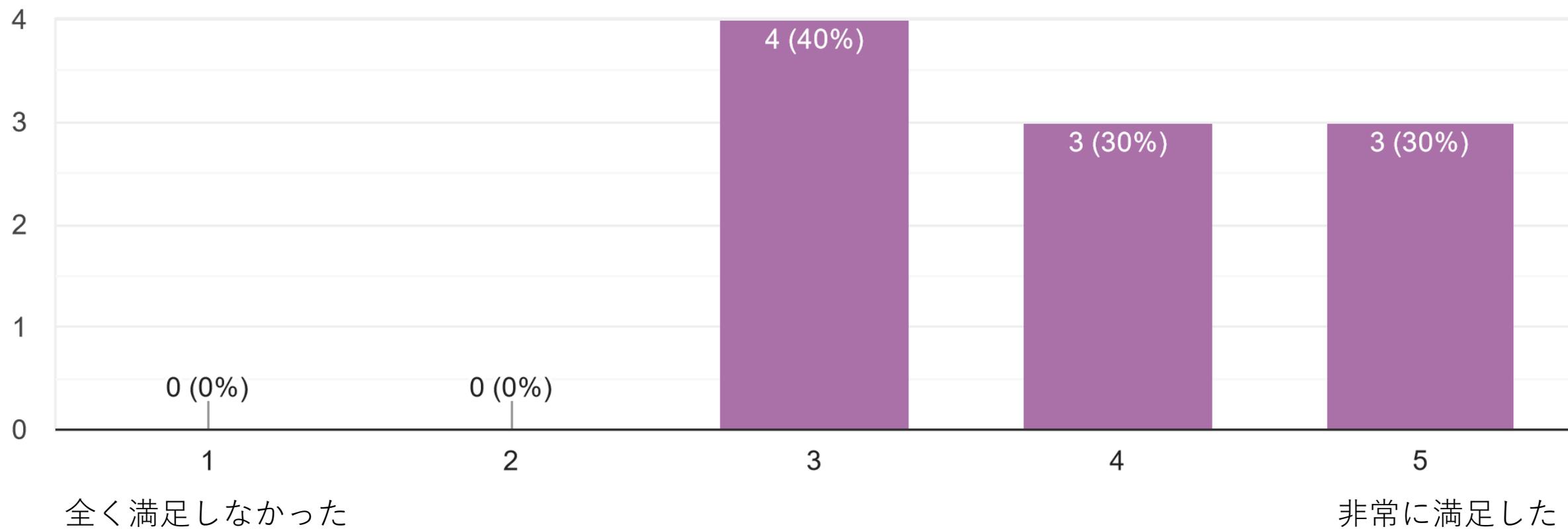
質量分析技術研修会への参加は初めてですか？

10件の回答



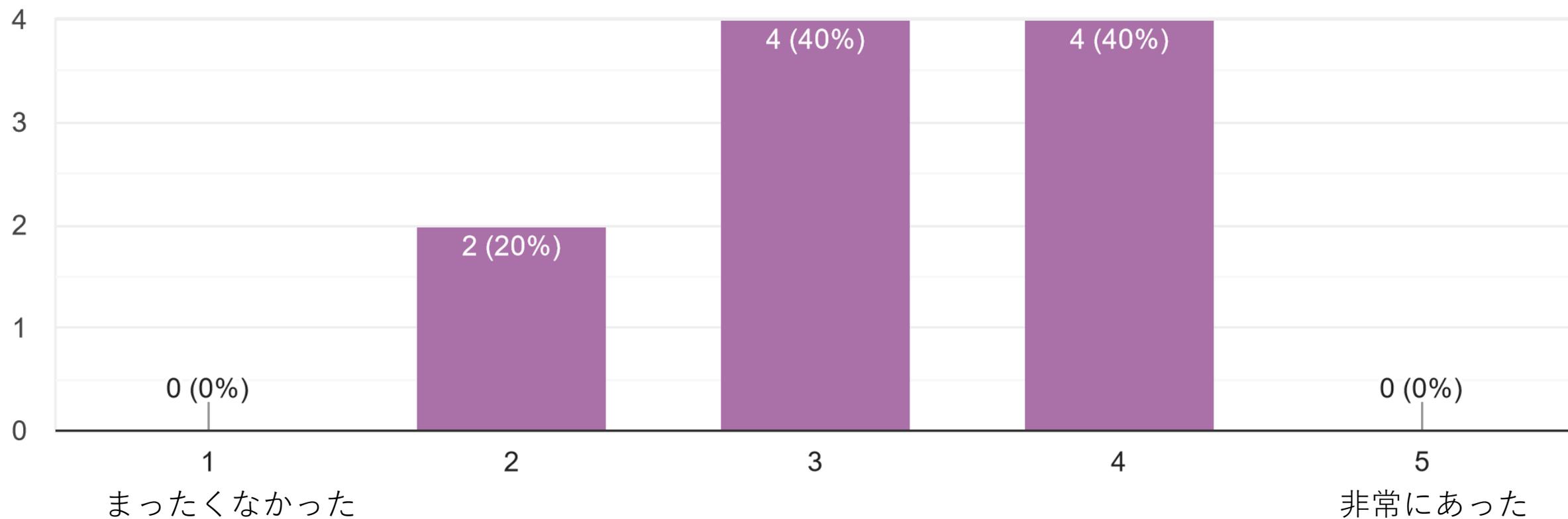
セミナーにはどのくらい満足されましたか。

10件の回答

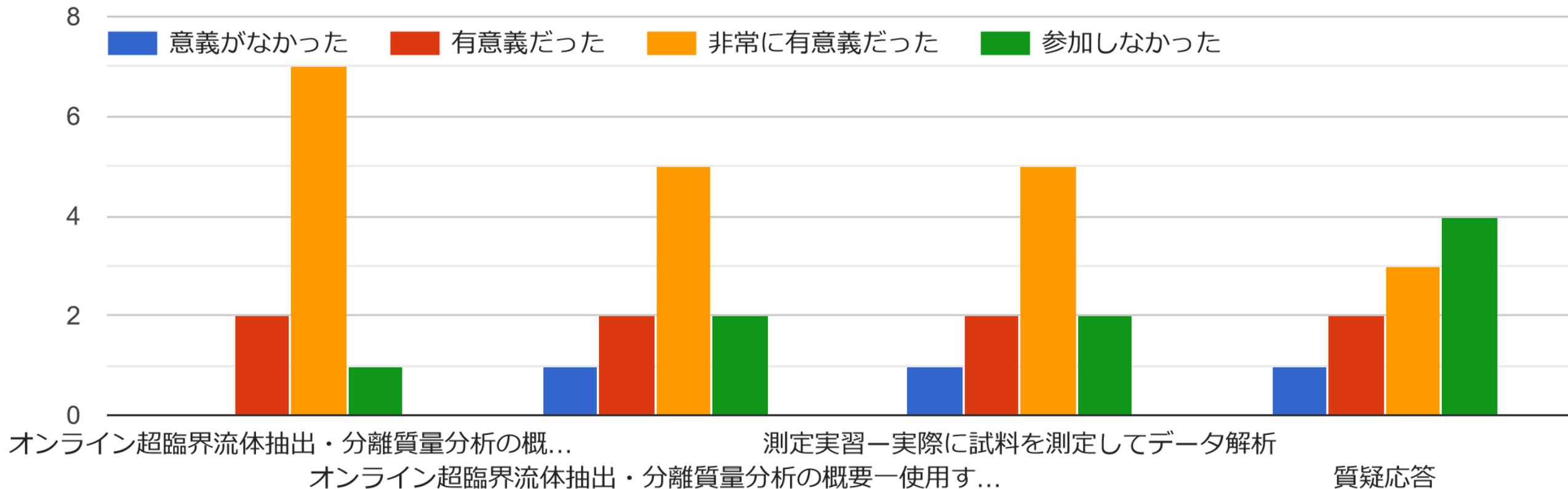


ご自分の仕事との関連性や、仕事に役立つ部分がありましたか。

10件の回答



セミナーの各セッションは、どのくらい有意義だと感じましたか。



質問があればご記入ください。可能な限りフィードバックします。

- ・ SFE-SFC分析計は残留農薬の分析以外で一般的なLC-MS分析と比較して、得意な分析は、ありますか。

質問があればご記入ください。可能な限りフィードバックします。（回答）

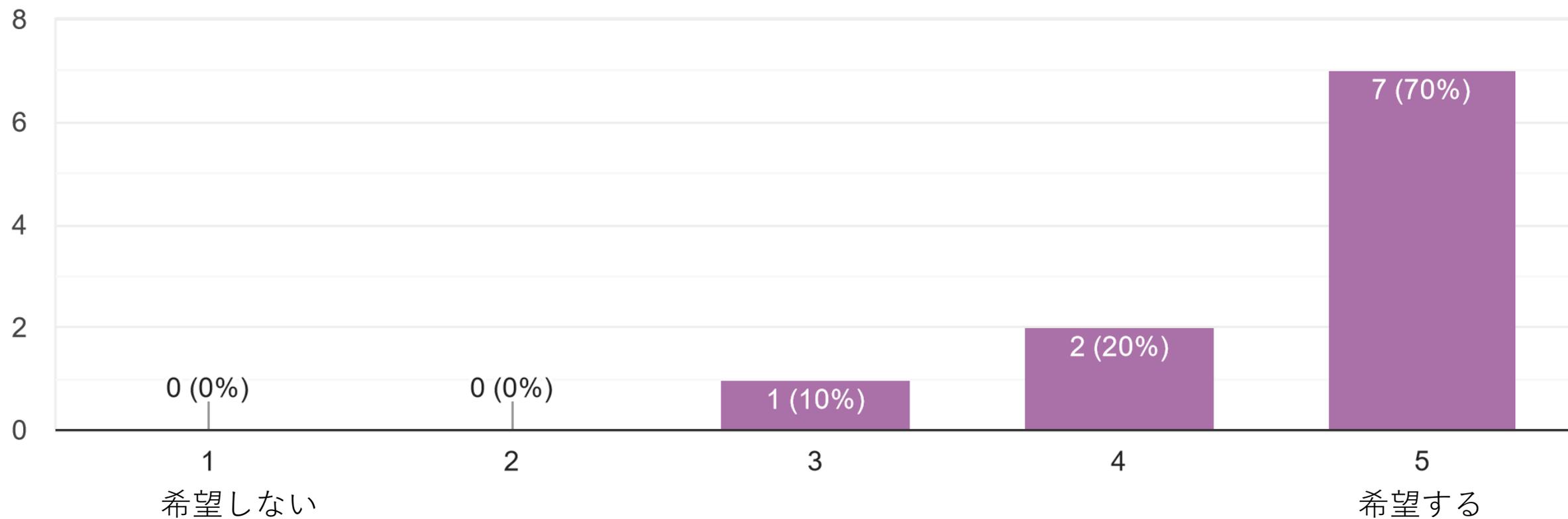
- SFE-SFC分析計は残留農薬の分析以外で一般的なLC-MS分析と比較して、得意な分析は、ありますか。
- 脂質などの疎水性の高い化合物の分析は、LCよりやり易い面があると思います。逆相のLCではIPAとかを使うので、特にHPLCとの比較においては、SFCの方がカラム圧が低いので、有利です。
- HILICではない所謂順相と逆相を両方使う場合、SFCの方が同じ溶離液を使えるメリットがあります。

このセミナーの感想をご自由にお書きください。

- 同じサンプルを、SFE-SFC/MSとよくあるLC/MS で測定した比較データが実際にあればもっと面白かったかもしれない。所々、内輪感を強く感じるところがあり、初見だと驚くかもと、思ったりしました。
- 高橋先生の様々な機械で測定された経験からのご発言がとても興味深かったです。カラムはサンプルに応じて変えることがないので、カラムの取り扱い方とかも聞いてみたいと思いました。

今後もこのようなセミナーの開催を希望されますか。

10件の回答



		<p>MSモニター画面 松浦 (名古屋大... 藤川 (分子研)</p>		
<p>shinmyozukaori yamagaki (naist) Okida Soichiro 山田美空(福井...</p>				